

事 務 連 絡

平成25年4月10日

各 位

小野市地域振興部長

平成25年度農用地区域の変更（農振除外）申請の受付について

春暖の候、貴殿におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、小野市の農政にご理解、ご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

さて、みだしのことについて、下記のとおり申請書の受付を行いますのでお知らせします。

記

1. 受付期間 第1回 平成25年 5月20日（月）～ 5月31日（金）  
第2回 平成25年 9月 2日（月）～ 9月13日（金）  
（土・日曜日は除きます。）
2. 受付場所 小野市役所 地域振興部産業課農業振興係（市役所西庁舎2階）
3. 提出部数 1部
4. その他
  - ・変更申請書の様式を一部改正しております。
  - ・記載例を参考に、申請理由や用地選定経過等詳しく具体的に記入してください。
5. 連絡先 小野市役所 地域振興部産業課農業振興係 担当：上原  
電話（0794）63－1928

小野市長様

申請者 住所 .....  
 氏名 ..... 印  
 職業 .....  
 電話 ( ) - .....

代理人 住所 .....  
 氏名 ..... 印  
 電話 ( ) - .....

## 農用地利用計画の変更申請書

小野農業振興地域整備計画に定めた下記の農用地について、(農用地区域から除外・用途変更)願いたく、関係書類を添付し申請します。

### 記

#### 1 農用地区域の変更に係る土地

土地の所在			地目		面積 (㎡)		所有者
大字	字	地番	登記簿	現況	登記簿	事業実施面積	
合計			筆	田 ㎡	畑 ㎡		
農業生産の状況		10 a 当たりの収量を作物ごとに記入					
農業関係事業の実施状況		事業名					
		地区名		完了年度			
担い手への影響 (利用集積該当)		該当あり	担い手の氏名・組織名				
		該当なし	担い手への対応状況		平成 年 月頃、合意解約する見込み		
各種法令等による指定状況		都市計画法： その他法令：					

[様式1-2]

2 事業（施設）の概要

1	施設の種類	
2	施設の規模	
3	施設の利用開始時期 (工事着手時期)	( )
4	周辺農地への影響及び その対策（雨水・排水 処理、土砂流出対策等）	
5	土地改良施設（農道・ 水路）の機能への支障 及びその対策	
6	土地の権利関係	1 申請者が土地を所有 2 土地を取得して利用（ア 売買 イ 贈与 ウ 相続） 3 土地に権利等を設定して利用（エ 賃貸借 オ 使用貸借）

3 他法令の確認 ※関係課の窓口で実際に確認した年月日及びその確認結果を記入。

法令名	関係課名 確認年月日	確認結果（指摘事項）
農地法 (農地転用)	(市)農業委員会事務局 担当： 平成 年 月 日	確認結果： 許可見込 ・ 許可不要 指摘事項：
都市計画法 (開発許可・ 建築許可)	(県)まちづくり建築課 担当： 平成 年 月 日	確認結果： 許可見込 ・ 許可不要 指摘事項：
建築基準法 (建築確認)	(県)まちづくり建築課 担当： 平成 年 月 日	確認結果： 許可見込 ・ 許可不要 指摘事項：
	担当： 平成 年 月 日	確認結果： 許可見込 ・ 許可不要 指摘事項：

[様式2]

## 申請理由書

1. 除外目的（変更後の用途）
2. 施設の必要性・緊急性に関する説明 （直ちに農用地等以外の用途に利用することが必要かつ適当であると判断した理由）
3. 施設の規模の妥当性に関する説明 ※数値等により具体的な内訳を記入 （事業の目的、施設の機能等から最小限必要な除外規模であると判断した理由）
4. 事業実施に必要な土地の条件 （インフラ条件、交通条件、規模、地形、隣接条件、自己所有地等）
5. 申請地でなければ立地できない理由、用地選定経緯についての説明 （農用地区域以外の土地をもって代えることができないと判断した理由）

(注) 1 項目ごとに具体的に詳しく記入してください。

2 この様式の各欄に記入しきれない場合は、別紙に記載して添付してください。

[様式3]

## 代理人選任届

平成 年 月 日

小野市長様

依頼人住所 .....

氏名 ..... (印)

私は、下記の者を代理人に選任し、農用地利用計画の変更申請に関する一切の手続きを委任しましたので届出します。

代理人住所 .....

氏名 ..... (印)

[様式4-1]

## 同 意 書

私が、下記のとおり農用地区域の土地を（農用地区域から除外・用途変更）するにあたって、隣接する農地における耕作上の支障等ご迷惑をかけることがないようにいたしますので、同意願います。

### 記

#### 1 土地の表示

大 字	字	地 番	地 目	面 積 (㎡)

#### 2 除外目的（変更後の用途）

--

申請者 住所 .....

氏名 ..... 印

上記の件について、異議なく同意します。

平成 年 月 日

区分	土地の表示	権利の種類	住 所	氏 名	印	同意の条件
申 請 地						
隣 接 農 地						

## 同 意 書

私が、下記のとおり農用地区域の土地を（農用地区域から除外・用途変更）するにあたって、周辺の農地における耕作上の支障等ご迷惑をかけることがないようにいたしますので、同意願います。

### 記

1 土地の表示

大 字	字	地 番	地 目	面 積 (㎡)

2 除外目的（変更後の用途）

--

申請者 住所 .....

氏名 ..... (印)

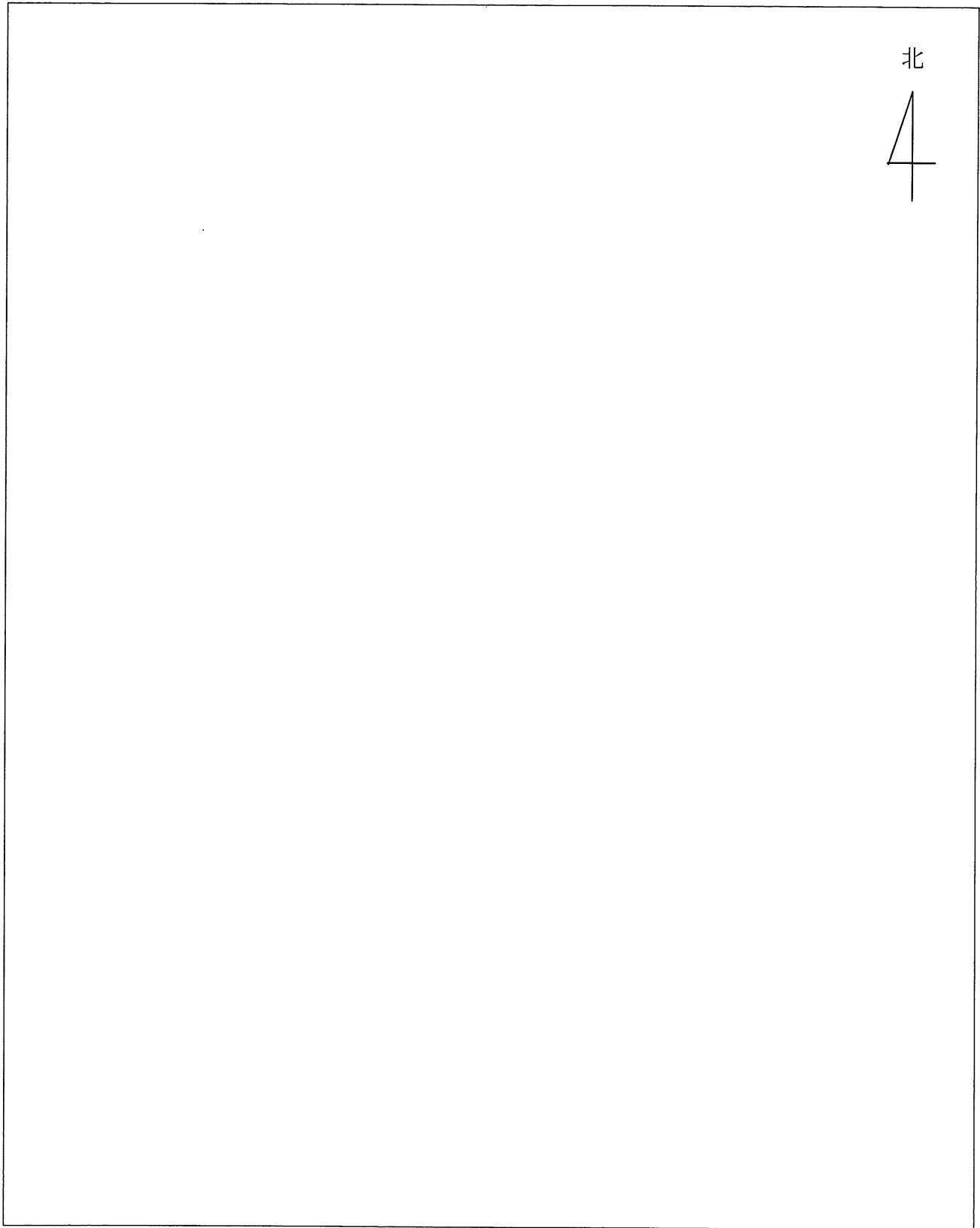
上記の件について、耕作上支障がないので異議なく同意します。

平成 年 月 日

地元区長  
水利代表者 氏 名 ..... (印)

[様式5]

土地利用計画図（計画平面図・配置図）



- (注) 1 縮尺は500分の1程度、任意の様式でも可能。  
2 予定建築物の位置、敷地の寸法、接続道路の種別・幅員、進入路の位置、取排水経路等を表示して下さい。  
3 増築や敷地拡張の場合は、既存建物等を含み明記して下さい。



申請者の土地所有状況一覧表

番号	土地の所在	地目	面積 (㎡)	農振農用地の区分		土地基盤整備事業の実施状況 (完了年度)	変更に係る施設用地に 選定しない理由
				内	外		
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

(注) 位置図を添付すること (住宅地図等に土地所有状況一覧表の番号を表示すること)

### 土地交渉地一覧表

番号	土地の所在	地目	面積 (㎡)	農振農用地の区分		所有者 (交渉相手方)	交渉状況・結果
				内	外		
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

(注) 位置図を添付すること (住宅地図等に土地交渉地一覧表の番号を表示すること)

## 農用地利用計画の変更申請 必要書類一覧

添付 順序	必要書類	様式 (取得先)	注意事項	チェック欄	
				申請者	市
1	変更申請書	様式1-1 様式1-2			
2	申請理由書	様式2	変更の必要性を具体的に明記すること		
3	代理人選任届	様式3	行政書士などへ委任する場合		
4	同意書 (利害関係人)	様式4-1	所有者と耕作者が異なる場合は、両者の同意を得ること。		
5	同意書 (水利代表者)	様式4-2			
6	農協の意見書	兵庫みらい 農業協同組合			
7	土地改良区の 意見書	各土地改良区	東播土地改良区・加古川西部土地改良区・ 三井堰土地改良区の受益地の場合		
8	位置図	住宅地図等 A4版	申請地を中心に表示(赤線で囲む)		
9	公図写し (地籍図)	神戸地方法 務局社支局	申請地を明示、隣接地の地目、所有者の住所、 氏名を記入すること		
10	登記事項証明書 (登記簿謄本)	神戸地方法 務局社支局	交付日から3ヶ月以内のもの 住所が異なる場合、戸籍附票等を添付 分家住宅の場合、S46.3.15時点の所有者がわ かるもの(閉鎖登記簿)を添付		
11	求積図 (地積測量図)	任意	分筆する場合 辺長を記入して計算式を示すこと		
12	土地利用計画図	様式5	計画平面図及び配置図 任意の様式でも可能		
13	建物の平面図・ 立面図	任意	建築物を伴う場合		
14	土地所有状況一覧表 土地交渉地一覧表	様式6-1 様式6-2	所有地は全て記載 申請地周辺の空き地も検討すること		
15	土地所有状況一覧図 土地交渉地一覧図	住宅地図等 A3・4版	土地所有状況一覧表・土地交渉地一覧表の 番号を表示すること		
16	名寄帳コピー	税務課	申請者世帯の所有地全てがわかる書類		
17	耕作証明書	農業委員会	除外目的が農家住宅・分家住宅・農業用施設 の場合		
18	住民票謄本 戸籍謄本等	市民課	除外目的が農家住宅・分家住宅の場合 申請者の世帯構成、土地所有者との関係がわ かるもの		
19	上記に掲げるもののほか小野市又は兵庫県が必要と判断したもの				

小野市長様

申請者 住所 小野市中町300番地  
 氏名 甲野一郎 (印)  
 職業 会社員  
 電話 (0794) 63 - 1234

代理人 住所 小野市王子町806番地の1  
 氏名 行政書士 乙山花子 (印)  
 電話 (0794) 63 - 8765

行政書士等に変更申請に係る一切の  
 手続きを委任する場合に記載。  
 職印を押印のこと。  
 代理人選任届(様式3)を添付。

### 農用地利用計画の変更申請書

小野農業振興地域整備計画に定めた下記の農用地について、(農用地区域から除外・用途変更)願いたく、関係書類を添付し申請します。

記

「農用地区域」から除外しないで、「農地」から「農業用施設用地」(農業用倉庫、畜舎等)へ用途区分の変更を行う場合。

#### 1 農用地区域の変更に係る土地

土地の所在			地目		面積 (㎡)		所有者
大字	字	地番	登記簿	現況	登記簿	事業実施面積	
王子町	宮山	800	田	田	2,100	400	甲野太郎
合計			1筆	田 400㎡	畑	㎡	
農業生産の状況		10a当たりの収量を作物ごとに記入 水稲 400kg			申請時の1年前に作付した品目を記入(例:水稲、野菜、休耕等)		
農業関係事業の実施状況		事業名	県営土地改良事業				
		地区名	原田郷地区	完了年度	平成2年度		
担い手への影響 (利用集積該当)		該当あり	担い手の氏名・組織名		丙川三郎		
		該当なし	担い手への対応状況		平成24年3月4日、事業の説明を行い、同意を得る。平成24年4月20日、合意解約完了。		
各種法令等による指定状況		都市計画法: 市街化調整区域 その他法令:			利用権設定されておらず、かつ集落営農組織による集約農地でない場合は、「該当なし」を囲む。		

[様式1-2]

2 事業（施設）の概要

1	施設の種類	分家住宅
2	施設の規模	軽量鉄骨造カラーベスト葺2階建 1階 75.62㎡ 2階 75.62㎡
3	施設の利用開始時期 (工事着手時期)	平成25年3月頃 (許可なり次第)
4	周辺農地への影響及び その対策(雨水・排水 処理、土砂流出対策等)	周囲に擁壁並びにU字溝を設置し、隣接農地や農業用排水路への土砂の流失を防止します。家庭雑排水は、公共下水道に接続し放流します。周辺農地の所有者には事前に相談し了承を得ており、支障がないよう配慮し、苦情等があった場合は責任をもって対応します。
5	土地改良施設(農道・ 水路)の機能への支障 及びその対策	管理者の許可を得て、隣接する用水路に蓋がけを行い、進入路として利用します。除外した後も引き続き従前と同様の機能を確保します。水路管理者には事前に相談し了承を得ております。
6	土地の権利関係	1 申請者が土地を所有 2 土地を取得して利用(ア 売買 <input checked="" type="checkbox"/> 贈与 ウ 相続) 3 土地に権利等を設定して利用(エ 賃貸借 オ 使用貸借)

3 他法令の確認 ※関係課の窓口で実際に確認した年月日及びその確認結果を記入。

法令名	関係課名 確認年月日	確認結果(指摘事項)
農地法 (農地転用)	(市)農業委員会事務局 担当: ○○ 平成24年 3月15日	確認結果: <input checked="" type="checkbox"/> 許可見込 ・ 許可不要 指摘事項: 他法令関係の協議を行うよう指導された。
都市計画法 (開発許可・ 建築許可)	(市)まちづくり課 担当: ○○ 平成24年 3月15日	確認結果: <input checked="" type="checkbox"/> 許可見込 ・ 許可不要 指摘事項: 閉鎖登記簿等を提示し、分家住宅の許可要件を満たしていることを確認した。
建築基準法 (建築確認)	(県)まちづくり建築第1課 担当: ○○ 平成24年 3月18日	確認結果: <input checked="" type="checkbox"/> 許可見込 ・ 許可不要 指摘事項: 建築基準法上の道路に接続し、分家住宅が建築できる見込みであることを確認した。
	担当: 平成 年 月 日	確認結果: 許可見込 ・ 許可不要 指摘事項:

## 申 請 理 由 書

<p>1. 除外目的（変更後の用途）  <b style="text-align: center;">分 家 住 宅</b></p>
<p>2. 施設の必要性・緊急性に関する説明          （直ちに農用地等以外の用途に利用することが必要かつ適当であると判断した理由）          申請人甲野一郎は、平成18年10月20日、妻幸子と結婚し、その際、親元から独立して、現在は小野市中町の賃貸アパートで暮らしています。2人の子供に恵まれ、その子が大きくなるに従い、現在の住まいでは手狭になり、子供部屋もないこと、また、両親も高齢となってきましたので、農業を手伝いながら会社務めをしていくため、実家の近くに自己の住宅を早急に建築する必要がある。</p>
<p>3. 施設の規模の妥当性に関する説明 ※数値等により具体的な内訳を記入          （事業の目的、施設の機能等から最小限必要な除外規模であると判断した理由）          家族4人が居住するには延べ床面積152㎡の住居とその敷地（200㎡）、駐車場（普通自動車2台所有、進入路を含め100㎡）、軽作業ができるスペース（100㎡）を含めて400㎡の用地が必要である。</p>
<p>4. 事業実施に必要な土地の条件          （インフラ条件、交通条件、規模、地形、隣接条件、自己所有地等）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実家（王子町）の集落内に位置し、実家に近接していること。</li> <li>・小学校、中学校に、徒歩または自転車により通学できる距離に位置すること。</li> <li>・接道条件がよく、電気の引き込み、上下水道の接続が容易にできること。</li> </ul>
<p>5. 申請地でなければ立地できない理由、用地選定経緯についての説明          （農用地区域以外の土地をもって代えることができないと判断した理由）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市街化区域内には親族が所有する宅地や農地もない。</li> <li>・実家周辺の農用地区域外の土地で、空地となっている土地について、地権者と売買交渉を行ったが、土地交渉地一覧表のとおり了解が得られなかった。</li> <li>・種々検討した結果、父が相続により所有している土地の中から用地を選定した。</li> <li>・申請地以外の土地は、全てほ場整備事業が実施された農地で、集落から離れ、集団農地を形成しており、住宅建築は不可能である。</li> <li>・申請地は、実家に隣接し、広い道路に接し、取り付きもよく、農用地区域の縁辺部に位置し、農地の集団性を阻害することもなく、農業耕作に支障を及ぼすおそれもない。</li> </ul> <p style="margin-top: 10px;">以上周辺には立地条件に見合う農用地区域外の土地はなく、農用地区域内の土地も併せて利用可能な土地に範囲を拡大し、選定を行い、申請地を選定した。</p>

- (注) 1 項目ごとに具体的に詳しく記入してください。  
 2 この様式の各欄に記入しきれない場合は、別紙に記載して添付してください。

[様式3]

## 代理人選任届

平成24年 4月10日

小野市長様

依頼人住所 小野市中町300番地

氏名 甲野一郎 (印)

私は、下記の者を代理人に選任し、農用地利用計画の変更申請に関する一切の手続きを委任しましたので届出します。

代理人住所 小野市王子町806番地の1

氏名 行政書士 乙山花子 (印)

## 同 意 書

私が、下記のとおり農用地区域の土地を（農用地区域から除外・用途変更）するにあたって、隣接する農地における耕作上の支障等ご迷惑をかけることがないようにいたしますので、同意願います。

### 記

1 土地の表示

大 字	字	地 番	地 目	面 積 (m <sup>2</sup> )
王子町	宮 山	800	田	2,100m <sup>2</sup> の内400m <sup>2</sup>

2 除外目的 (変更後の用途)

分 家 住 宅

申請者 住所 小野市中町300番地

氏名 甲 野 一 郎 Ⓜ

上記の件について、異議なく同意します。

平成24年 5月10日

申請地に隣接している農地(田・畑)の所有者・耕作者の同意が必要。  
道路や水路を挟んでいる場合は、幅員が狭く、日陰等耕作に影響が出る場合を除き不要。

区分	土地の表示	権利の種類	住 所	氏 名	印	同意の条件
申請地	王子町字宮山 800番	所有権	小野市王子町 289番地	甲野太郎	Ⓜ	無
	王子町字宮山 800番	使用貸借権	小野市王子町 600番地	丙川三郎	Ⓜ	無
隣接農地	王子町字宮山 802番	所有権	小野市王子町 356番地	乙野次郎	Ⓜ	無
	王子町字宮山 803番	所有権	小野市王子町 485番地	乙野一男	Ⓜ	境界から4m 離し建築する
	王子町字宮山 803番	賃借権	小野市王子町 456番地	甲原四郎	Ⓜ	無



## 同 意 書

私が、下記のとおり農用地区域の土地を（農用地区域から除外・用途変更）するにあたって、周辺の農地における耕作上の支障等ご迷惑をかけることがないようにいたしますので、同意願います。

### 記

#### 1 土地の表示

大 字	字	地 番	地 目	面 積 (㎡)
王子町	宮 山	800	田	2,100㎡の内400㎡

#### 2 除外目的（変更後の用途）

分家住宅
------

申請者 住所 小野市中町300番地

氏名 甲野一郎 ㊞

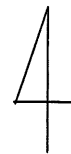
上記の件について、耕作上支障がないので異議なく同意します。

平成24年 5月10日

地元区長 王子町区長  
水利代表者 氏名 丙山八郎 ㊞

## 土地利用計画図（計画平面図・配置図）

北



- ・ 予定建築物の位置、敷地の寸法、分筆予定線、境界からの距離、接続道路の種別・幅員、進入路の位置、排水経路、水路幅員等を表示する。
  - ・ 縮尺は500分の1程度、任意の様式でも可能。
  - ・ 増築や敷地拡張の場合は、既存建物等含み明記する。
- ⇒住宅用地：無駄な空地がないこと。  
必要に応じ、駐車スペース区画線や庭先、立木等を表示する。
- 事業用地：事業用のトラックや従業員、来客用駐車用地を区分する。
- 駐 車 場：収容台数がわかるように車両の区画線を表示する。  
（駐車台数等の積算資料を添付。）
- 資材置場：資材ごとの配置と数量、面積と通路を表示する。  
（資材の数量、面積等の積算資料を添付。）

- (注) 1 縮尺は500分の1程度、任意の様式でも可能。
- 2 予定建築物の位置、敷地の寸法、接続道路の種別・幅員、進入路の位置、取排水経路等を表示して下さい。
- 3 増築や敷地拡張の場合は、既存建物等を含み明記して下さい。

申請者の土地所有状況一覧表

番号	土地の所在	地目	面積 (㎡)	農振農用地の区分		土地基盤整備事業の実施状況 (完了年度)	変更に係る施設用地に 選定しない理由
				内	外		
1	王子町字宮前 289番	宅地	754.12		○	未整備	父の住居、農業用倉庫が建っており、住居を建築できる空きスペースがない。
2	王子町字宮前 321番1	田	268		○	未整備	住居建築に必要な面積が確保できない。
3	王子町字宮後 589番	畑	426		○	未整備	間口が狭く、奥行きが長く、形状が悪く、前面道路の幅員が1mしかなく、住宅を建築できない。
4	王子町字宮山 1251番	山林	781		○	未整備	集落から離れており、傾斜地で、進入路もなく、住宅を建築できない。
5	王子町字宮山 800番	田	2,100	○		県営土地改良事業原田郷地区 (平成2年度)	実家に隣接、集落の中心に位置し、形状も良好、広い道路にも接しており最適の土地である。
6	王子町字宮山 901番	田	1,850	○		県営土地改良事業原田郷地区 (平成2年度)	集落から外れ、集団農地を形成しており、住宅建築は不可能である。今後も田として利用する。
7	王子町字垣内 1201番	田	890	○		県営土地改良事業原田郷地区 (平成2年度)	集落から外れ、集団農地を形成しており、住宅建築は不可能である。今後も田として利用する。
8	王子町字垣内 1251番	田	1,781	○		県営土地改良事業原田郷地区 (平成2年度)	亡父名義であり、弟が相続するため選定しない。
9	申請者世帯の所有地全てを記載すること。 土地の所在、地目、面積は、名寄帳と一致すること。						
10							

(注) 位置図を添付すること (住宅地図等に土地所有状況一覧表の番号を表示すること)

土地交渉地一覧表

番号	土地の所在	地目	面積 (㎡)	農振農用地の区分		所有者 (交渉相手方)	交渉状況・結果
				内	外		
1	王子町字宮前 257番	宅地	756.53		○	乙野一男	自宅に隣接しており、長男の住宅建築を考えており、売却するつもりはないとのことから不可。
2	王子町字宮前 259番	畑	542		○	丙野次郎	自宅に隣接しており、苗置場、家庭菜園に利用しており、売却するつもりはないとのことから不可。
3	王子町字宮前 263番	雑種地	635		○	丁川三郎	所有者と何度か交渉したが、了解を得られなかった。 (別添交渉記録のとおり)
4	王子町字宮前 264番	宅地	435.86		○	甲川五郎	所有者が死亡しており、相続協議で争いがあることから用地交渉することができない。
5	王子町字宮前 269番	田	582		○	丙野次郎	地縁者住宅区域外で、住宅を建てることはできないため選定しない。
6							
7							
8							
9							
10							

(注) 位置図を添付すること (住宅地図等に土地交渉地一覧表の番号を表示すること)

## 農用地利用計画の変更申請 必要書類一覧

添付 順序	必要書類	様式 (取得先)	注意事項	チェック欄	
				申請者	市
1	変更申請書	様式1-1 様式1-2		○	
2	申請理由書	様式2	変更の必要性を具体的に明記すること	○	
3	代理人選任届	様式3	行政書士などへ委任する場合	○	
4	同意書 (利害関係人)	様式4-1	所有者と耕作者が異なる場合は、両者の同意を得ること。	○	
5	同意書 (水利代表者)	様式4-2		○	
6	農協の意見書	兵庫みらい 農業協同組合		○	
7	土地改良区の 意見書	各土地改良区	東播土地改良区・加古川西部土地改良区・ 三井堰土地改良区の受益地の場合	○	
8	位置図	住宅地図等 A4版	申請地を中心に表示(赤線で囲む)	○	
9	公図写し (地籍図)	神戸地方法 務局社支局	申請地を明示、隣接地の地目、所有者の住所、 氏名を記入すること	○	
10	登記事項証明書 (登記簿謄本)	神戸地方法 務局社支局	交付日から3ヶ月以内のもの 住所が異なる場合、戸籍附票等を添付 分家住宅の場合、S46.3.15時点の所有者がわ かるもの(閉鎖登記簿)を添付	○	
11	求積図 (地積測量図)	任意	分筆する場合 辺長を記入して計算式を示すこと	○	
12	土地利用計画図	様式5	計画平面図及び配置図 任意の様式でも可能	○	
13	建物の平面図・ 立面図	任意	建築物を伴う場合	○	
14	土地所有状況一覧表 土地交渉地一覧表	様式6-1 様式6-2	所有地は全て記載 申請地周辺の空き地も検討すること	○	
15	土地所有状況一覧図 土地交渉地一覧図	住宅地図等 A3・4版	土地所有状況一覧表・土地交渉地一覧表の 番号を表示すること	○	
16	名寄帳コピー	税務課	申請者世帯の所有地全てがわかる書類	○	
17	耕作証明書	農業委員会	除外目的が農家住宅・分家住宅・農業用施設 の場合	○	
18	住民票謄本 戸籍謄本等	市民課	除外目的が農家住宅・分家住宅の場合 申請者の世帯構成、土地所有者との関係がわ かるもの	○	
19	上記に掲げるもののほか小野市又は兵庫県が必要と判断したもの				

# 用途変更の記載例

[様式1-2]

## 2 事業（施設）の概要

1	施設の種類	農業用倉庫
2	施設の規模	鉄骨造スレート葺平家建 1棟 180㎡

[様式2]

## 申請理由書

1. 除外目的（変更後の用途） 農業用倉庫
2. 施設の必要性・緊急性に関する説明 （直ちに農用地等以外の用途に利用することが必要かつ適当であると判断した理由）  【例1】 現在、水稻〇ha、大豆〇haの計〇haの規模で農業を営んでいます。 平成〇年より新たに〇ha作付面積が増え、経営規模の拡大に伴い、保有農器具が増加しており、既存の作業所等では保管できないことから、農業用倉庫（農機具格納庫）を建築する必要がある。  【例2】 従前から親戚3軒共同で農機具を所有し、互いに作業をしていたが、最近になって農機具も古くなり、使用できなくなり、この機会に各自で購入することになった。今までは他の家に保管していた農機具等は、今後自分で保管することになり、また、農作業場としても使用することから、農業用倉庫が必要となった。
5. 申請地でなければ立地できない理由、用地選定経緯についての説明 （農用地区域以外の土地をもって代えることができないと判断した理由）  ・ 申請地は、自作農地の中心的位置にあり、耕作上、非常に便利である。 ・ 申請地は、市道〇号線に接し、大型農機具の移動にも容易である。 ・ 自己所有の土地で農用地以外に適当な代替地がなく、農作業の効率化、集約化のためには申請地以外に適地がない。

